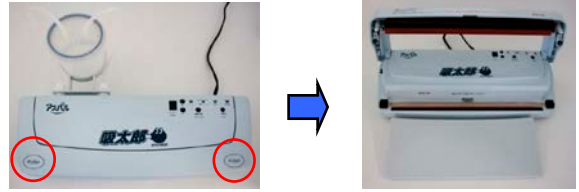


◆ 吸太郎 操作手順 ◆

- ① トップカバーの左右のPUSHを掌で同時に押し、カバーを開いた状態で、電源スイッチをONにしてください。



- ② 電源をONにすると、デジタル表示パネルに**数字**が表示されます。

袋の厚みに応じて、タイマーを＋ボタンで調整してください。

(初期設定は「⑤」になっています)

- ① 1秒 ② 1.5秒 ③ 2秒 ④ 3秒 ⑤ 4秒 ⑥ 6秒 ⑦ 8秒 ⑧ 12秒 ⑨ 15秒

◆◆ 目安の厚み ◆◆

- 0.07mmの場合 タイマー：⑤
(真空袋)
- 0.03mmの場合 タイマー：③
(ポリ袋)



一時停止ランプは点灯した状態となります。

- ③ 機能切替ボタンを一回押すとノズルが出て、吸気・シールモードになります。

この時、デジタル表示がアルファベットになり、吸気時間の調整が可能になります。

(A=5秒、b=10秒、C=15秒、d=20秒、E=30秒、F=40秒、G=60秒)

※吸気中、機能切替ボタンを押すと吸気を終了し、シールを始めます。



機能切り替えボタンを押して下さい。



表示がアルファベットに変わります。



ノズルが出ます。

- ④ 袋の口を**ノズル**に入れ、袋が壁に当たるまで奥に入れてください。



※袋にしわがよらない様セットして下さい。

※シールする部分に水、汚れがない様に気を付けてください。

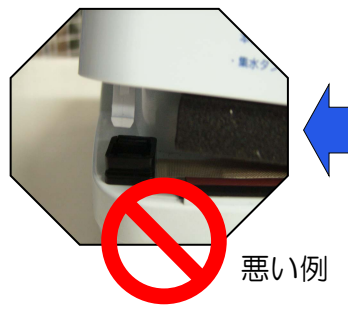
⑤ トップカバーのPUSH部分を掌で「カチッ」と音がするまで確実に差し込んで下さい。

★ 差し込んだと同時に作業が始まります。★

注1) 確実に嵌まっていない場合、吸気とシールが出来ません。



良い例



悪い例

片方だけ嵌まっていない状態だと、このようになります。

注2) 吸気作業中、ノズルに袋が吸い付いてしまう場合があります。
空気の通り道を作る為、中身を出来る限りノズルへ近づけるか袋のノズルの先端部分を擦って下さい。



★ 確実に脱気・シールする為のワンポイント! ★

吸気が始まった後に「一時停止」ボタンを押すと吸気がストップします。

袋の両端を外側へ引っ張った後に、内容物を出来るだけノズルに近づけて下さい。
左手で内容物を支えながら「一時停止」ボタンを押すと吸気が始まります。



袋の両端を外側に引っ張る

一時停止



内容物をノズルへ近づける

ノズルの先端に袋が吸着した場合は、
ノズル先端部の袋を指でつまんで擦りながら空気の通り道を作って下さい。



袋を擦る

⑥ 吸気が終わるとピー、ピー、ピーという音が鳴り、
ピッピッピッという早い音に変わります。
ピッピッピッという音が変わったら、作業終了の合図です。
掌でPUSHを同時に押してトップカバーを開けてください。

- ⑦ 作業を終える時、機能切替ボタンを押してシールモードにし、**ノズルを収納してから電源を切ってください。**

(ノズルをだしたまま長時間トップカバーを閉めたままにすると、シール不良の原因となります。)



(ノズルが出ている状態)



(ノズルが収納されている状態)



注) 保管の際はトップカバーは絶対にロックしないで下さい。
(ロック部の故障の原因となります。)

お問い合わせ先

朝日産業株式会社

TEL 052-671-5191

修理品の送付先

朝日産業株式会社 物流センター

〒455-0813

愛知県名古屋市港区善進本町435-2

TEL 052-671-5191